

孤独な就活に心強い応援

大学生 高幣 あゆみ21（奈良県桜井市）

私の就職活動は5月から動き出した。新型コロナウイルスに関する緊急事態宣言が解除された後、さまざま保育園を見学した。初めは、どのように見学依頼すればいいのか、どんな服装で見学するのが適切なのかな、などと不安を抱えながら手探りで進めた。

コロナの感染拡大前なら、これまで通りに大学へ

摘したり、私の考えを肯定したりしてくださって、不安を取り除いてもらった。これからもまだまだ一人で
の就職活動は続く。しかし応援してくださる方々がいて、その期待に応えたいと思えるようになった。

行き、友達と意見交換したり先生方に話を聞いてもらったりしただろう。またキヤリアセンタ―でアドバイザーをもらっていたと思う。しかし、コロナ対策で今も大学に行くことはなく、一人での戦いのように感じる就職活動である。

そんな中、オンラインでの先生との対談で、私の視野が狭まっていることを指